

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月4日

上場会社名 永大産業株式会社 上場取引所 東証二部  
 コード番号 7822 URL <http://www.eidai.com>  
 代表者 (役職氏名) 代表取締役社長 吉川 康長  
 問合せ先責任者 (役職氏名) 取締役常務執行役員 山崎 道別 TEL (06) 6684-3020

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	59,022	△3.3	△149	—	△17	—	△199	—
19年3月期第3四半期	61,058	2.8	920	△34.6	1,048	△28.7	906	△33.2
19年3月期	81,562	—	1,201	—	1,323	—	1,152	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	△4	29	—	—
19年3月期第3四半期	21	58	—	—
19年3月期	27	20	—	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年3月期第3四半期	69,506		42,437		60.5		904	82
19年3月期第3四半期	73,788		40,971		55.0		966	82
19年3月期	75,712		43,416		56.9		925	88

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金(円)				
	第1四半期末	中間期末	第3四半期末	期末	年間
19年3月期	—	—	—	10.00	10.00
20年3月期	0.00	0.00	0.00	—	10.00
20年3月期(予想)	—	—	—	10.00	—

3. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	79,000	△3.1	250	△79.2	400	△69.8	200	△82.6	4	30

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無  
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(参考) 個別業績の概況

1. 平成20年3月期第3四半期の個別業績（平成19年4月1日～平成19年12月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	55,634	△3.6	97	△89.3	187	△80.4	54	△93.8
19年3月期第3四半期	57,716	4.0	907	△37.7	957	△39.2	880	△40.7
19年3月期	77,040	—	1,215	—	1,232	—	1,138	—

	1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭
20年3月期第3四半期	1	17
19年3月期第3四半期	20	97
19年3月期	26	88

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年3月期第3四半期	66,885		42,361		63.3		911	11
19年3月期第3四半期	71,083		40,765		57.3		970	60
19年3月期	72,934		43,192		59.2		929	00

2. 平成20年3月期の個別業績予想

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	74,600	△3.2	550	△54.8	650	△47.3	500	△56.1	10	75

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料で記述されている業績予想は、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。よって、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。なお、上記の予想の前提条件等に関する事項については、「3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報」、または本日平成20年2月4日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期（平成19年10月～平成19年12月）におけるわが国経済は、堅調な企業業績を背景に設備投資の増加や雇用環境の改善が進み、景気は穏やかな回復基調で推移しましたが、原油等の原材料価格の高止まりやサブプライムローン問題に端を発した米国経済の減速等により、先行き不透明な状況が続いております。

住宅関連業界におきましても、当第3四半期の新設住宅着工戸数は改正建築基準法の施行により減少が著しく、対前年比でも大幅に減少しました。7月から減少し始めた新設住宅着工戸数は、10月になってようやくマイナス幅は縮まったものの、依然として極めて厳しい環境が続いております。

こうした状況の中で当社グループでは、営業拠点の整備による販売体制の拡充等により、売上高の確保をはかるとともに、販売価格の引き上げとコストダウンに努めて収益体制の建て直しをはかってまいりました。引き続き中核製品である「ビーチシリーズ」商品の品揃えと販売体制の拡充、持続可能な森林管理が行われているPEFC認証を受けたタスマニア産ユーカリを使った、業界初のPEFC-COC認証フローリングである「エコメッセージフロア」の全国発売と拡販を推進しております。また、新設したドア用フラッシュパネルライン及びドア用面材ラインが本格稼働に向かっております。

しかしながら、新設住宅着工戸数減少に伴う需要の低迷と、それに伴う販売競争の激化から売上高は伸び悩みました。特に住設分野と内装システム分野では新設住宅着工戸数の減少に伴って売上が減少しました。

損益面では、フロア基材である輸入合板価格は比較的安定しているものの、原油価格の高騰による接着剤等の諸資材価格の上昇がコストアップ要因となり、収益を大きく圧迫しました。さらに、海外子会社の収益低迷がグループの収益を下押ししました。

これらの結果、当第3四半期は売上高59,022百万円（前年同期比3.3%減）、営業損失149百万円、経常損失17百万円、四半期純損失199百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の財政状態は、総資産は69,506百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,206百万円の減少、負債は27,068百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,228百万円減少、純資産は42,437百万円となり、前連結会計年度末に比べ978百万円の減少となりました。

総資産の減少は主に、現金及び預金、たな卸資産、未収金の減少によるものであります。負債の減少の主なものは支払手形及び買掛金、賞与引当金の減少であります。純資産の減少の主なものは、損失の発生及び配当金の支払いによる利益剰余金の減少、その他有価証券の時価が下落したことによるその他有価証券評価差額金の減少であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当期の住宅関連業界は、平成19年6月に施行された改正建築基準法の影響で、新設住宅着工戸数が大幅に減少する中、少ない需要を獲得するために企業間競争が一層激化しました。また、原油価格の高騰による諸資材価格の上昇によりコストアップを強いられるなど、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループの当第3四半期の業績は厳しい結果となり、さらに通期の連結及び個別の業績予想につきましても、フロア基材である輸入合板価格は比較的安定しているものの、上記のように依然として厳しい経営環境が続いており、平成19年11月12日に発表した通期業績予想を達成するのは困難と判断し、通期業績予想を修正いたします。

詳細につきましては、本日（平成20年2月4日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

平成19年11月12日に発表しました通期の連結業績予想との差異は以下の通りです。

## 平成20年3月期 連結業績予想数値(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

	売上高(百万円)	営業利益(百万円)	経常利益(百万円)	当期純利益(百万円)
前回発表予想(A)	80,600	1,100	1,300	1,050
今回修正予想(B)	79,000	250	400	200
増減額(B-A)	△1,600	△850	△900	△850
増減率(%)	△2.0	△77.3	△69.2	△81.0
前期実績	81,562	1,201	1,323	1,152

## 平成20年3月期 個別業績予想数値(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

	売上高(百万円)	営業利益(百万円)	経常利益(百万円)	当期純利益(百万円)
前回発表予想(A)	76,000	1,300	1,400	1,250
今回修正予想(B)	74,600	550	650	500
増減額(B-A)	△1,400	△750	△750	△750
増減率(%)	△1.8	△57.7	△53.6	△60.0
前期実績	77,040	1,215	1,232	1,138

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用  
法人税等の計上基準は、簡便的な方法を採用しております。  
その他影響額が僅少なものについても、簡便的な方法を採用しております。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更  
該当事項はありません。

## 5. 四半期連結財務諸表

## (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科目	当第3四半期 (平成19年12月31日)	前連結会計年度 (平成19年3月31日)	増減		前年第3四半期 (平成18年12月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	5,427	10,150	△4,722	△46.5	8,728
2. 受取手形及び売掛金	26,580	27,061	△481	△1.8	27,913
3. 有価証券	998	999	△1	△0.1	998
4. たな卸資産	11,606	12,554	△947	△7.6	11,144
5. 繰延税金資産	300	339	△38	△11.4	300
6. 未収金	1,673	1,858	△184	△9.9	1,751
7. その他	686	549	136	24.8	667
貸倒引当金	△2	△2	—	—	△2
流動資産合計	47,271	53,511	△6,239	△11.7	51,502
II 固定資産					
1. 有形固定資産	11,263	11,073	190	1.7	11,254
2. 無形固定資産	1,245	1,247	△1	△0.1	1,204
3. 投資その他の資産	9,734	9,897	△163	△1.6	9,857
貸倒引当金	△20	△32	11	△36.8	△30
固定資産合計	22,222	22,185	37	0.2	22,286
III 繰延資産					
1. 株式交付費	11	16	△4	△26.4	—
繰延資産合計	11	16	△4	△26.4	—
資産合計	69,506	75,712	△6,206	△8.2	73,788

科目	当第3四半期 (平成19年12月31日)	前連結会計年度 (平成19年3月31日)	増減		前年第3四半期 (平成18年12月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	18,718	23,897	△5,178	△21.7	24,668
2. 短期借入金	421	562	△141	△25.1	586
3. 未払金	435	406	28	7.1	237
4. 未払費用	776	670	105	15.7	770
5. 未払法人税等	46	104	△58	△56.0	50
6. 未払消費税等	292	118	174	147.3	62
7. 役員賞与引当金	—	15	△15	—	—
8. 賞与引当金	196	663	△466	△70.3	224
9. 設備関係支払手形	256	97	159	163.9	210
10. その他	718	370	348	94.0	555
流動負債合計	21,861	26,905	△5,043	△18.7	27,367
II 固定負債					
1. 退職給付引当金	4,201	4,304	△103	△2.4	4,365
2. 預り保証金	285	347	△61	△17.9	348
3. 役員退職慰労引当金	200	197	2	1.4	187
4. 負ののれん	519	541	△21	△4.0	548
固定負債合計	5,206	5,391	△184	△3.4	5,450
負債合計	27,068	32,296	△5,228	△16.2	32,817
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	3,285	3,285	—	—	2,200
2. 資本剰余金	1,816	1,816	—	—	730
3. 利益剰余金	37,566	38,231	△664	△1.7	37,985
株主資本合計	42,668	43,332	△664	△1.7	40,916
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	△94	326	△421	△128.9	328
2. 繰延ヘッジ損益	0	—	0	—	—
3. 為替換算調整勘定	△505	△611	106	△17.4	△637
評価・換算差額等合計	△599	△284	△314	110.7	△309
III 少数株主持分	368	368	0	0.2	364
純資産合計	42,437	43,416	△978	△2.3	40,971
負債・純資産合計	69,506	75,712	△6,206	△8.2	73,788

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	当第3四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	前年第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	増減		前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
I 売上高	59,022	61,058	△2,035	△3.3	81,562
II 売上原価	46,377	47,023	△646	△1.4	62,962
売上総利益	12,645	14,034	△1,389	△9.9	18,599
III 販売費及び 一般管理費	12,794	13,114	△319	△2.4	17,397
営業利益	△149	920	△1,070	—	1,201
IV 営業外収益	380	367	13	3.6	504
V 営業外費用	248	239	8	3.6	382
経常利益	△17	1,048	△1,065	—	1,323
VI 特別利益	29	21	8	38.0	22
VII 特別損失	69	23	46	200.0	48
税金等調整前 四半期(当期) 純利益	△56	1,046	△1,103	—	1,298
法人税、住民税 及び事業税	37	38	△1	△3.2	72
法人税等調整額	101	89	12	14.6	55
少数株主利益	3	12	△9	△72.5	17
四半期(当期) 純利益	△199	906	△1,106	—	1,152

(3) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第3四半期(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)

	住宅資材事業 (百万円)	木質ボード事業 (百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	50,339	8,682	59,022	—	59,022
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	13	13	(13)	—
計	50,339	8,696	59,036	(13)	59,022
営業費用	49,291	8,518	57,810	1,361	59,171
営業利益(又は営業損失)	1,048	177	1,226	(1,375)	(149)

前年第3四半期(自平成18年4月1日至平成18年12月31日)

	住宅資材事業 (百万円)	エンジニアリング ボード事業 (百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	52,601	8,457	61,058	—	61,058
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	9	9	(9)	—
計	52,601	8,466	61,067	(9)	61,058
営業費用	50,459	8,338	58,798	1,339	60,137
営業利益	2,141	127	2,269	(1,348)	920

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な製品

(1) 住宅資材事業……床材、室内ドア、階段セット、造作材、住宅用厨房機器等

(2) 木質ボード事業……素材パーティクルボード、化粧パーティクルボード、MDF(中質繊維板)等  
(当期よりエンジニアリングボード事業から木質ボード事業へ名称を変更しております。)

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用

	当第3四半期 (百万円)	前年第3四半期 (百万円)	主な内容
消去又は全社に含めた配賦不能営業費用の金額	1,375	1,348	提出会社本社の管理部門に係る費用

[所在地別セグメント情報]

前年第3四半期(自平成18年4月1日至平成18年12月31日)及び当第3四半期(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合がいずれも90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。